

2020年度 事業計画及び収支予算

2020年4月1日から2021年3月31日

I. 予算の概要

2020年度収支予算は、『収支計算書（損益ベース）推移』の通り。

1) 運用利回り

現在の金利状況では、運用収益の伸びは期待できないため、2019年度に伊藤忠商事株式に5.5億円を投資し、利配収入は87.6百万円まで増加する見込。米国の金利低下等の影響により為替仕組債が2019年11月以降に8億円早期償還となり、その再投資の一部として2019年12月理事会の了承の下、株式を購入したもの。
伊藤忠商事及びグループ会社等からのご寄付と合わせ、118.4百万円の収益を確保する計画である。

2) 寄付金収入

◇一般寄付金 26.5 百万円 伊藤忠商事及びグループ会社よりの寄附金

◇指定寄付金 4.3百万円 個人及び企業から頂いた事業指定の寄付金
・「子ども文庫助成事業」の内、ヤッ!活動（絵本を届ける運動）に対し1.5百万円、及び株主による、東北及びその他の被災地100冊助成に対し1.6百万円を伊藤忠商事から頂き、活動・助成を継続していく。

3) 財団事業

前年度と同様「子ども文庫助成事業」と「電子図書普及事業」の2事業とする。「子ども文庫助成事業」の中で、引き続き東日本大震災及び他の災害による被災地に対する支援を、伊藤忠商事と共に行ってゆく。
また、新型コロナウイルスの影響で2019年度の贈呈式を延期し、2020年度に2年分開催することとした等により、経常費用が118.0百万円へ増加する見込。この結果、2020年度は、調整前当期経常増減額がゼロ近傍の予算となっている。

4) 人員体制

	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
事務局長	1	1	1	1
助成事業部	1	1	1	1
電子図書普及事業部	2	2	2	2
総務部	1	1	1	1
合計	5	5	5	5

※電子図書普及事業部のパートタイマー1名を除く。

Ⅱ.事業計画

1. 子ども文庫助成事業

下記表の ①～⑤までの助成活動を行う。

(単位:百万円)

	2019年度 見通し		2020年度 計画	
	件数	金額	件数	金額
①子どもの本購入費助成	46	13.8	45	13.5
②病院・施設子ども読書活動費助成	3	0.9	10	3.0
③子どもの本 100冊助成	20	3.0	30	4.5
④子ども文庫功労賞	2	0.7	2	0.7
⑤その他読書支援 シャンティ絵本を贈る活動		2.3		2.3
被災地読書支援	(12校)	1.9	(10校)	1.6
助成金 合計		22.6		25.7
(内、指定寄付金による助成)		(3.1)		(4.3)
贈呈式 費用※1		0.3		7.8
その他 事業費		9.4		11.3
人件費 (社会保険料・通勤費・退職 給付費用含む)		17.4		18.8
子ども文庫助成事業 経費合計		49.6		63.6

※1 贈呈式は新型コロナウイルスの影響で2019年度分を2020年度に延期した為、2年分の費用を見込む。

①子どもの本購入費助成（現金助成）

・対象

子ども文庫、読み聞かせ団体、子ども文庫連絡会等で子どもたちの読書啓発活動を行っている民間の団体又は個人、及び実質的に草の根運動とみなされる団体。

・内容

図書等の購入、充実を目的とした購入費を1件当たり 30万円助成。
2020年度は前年度並みの45件（13.5百万円）の助成を計画している。

②病院・施設こども読書活動費助成（現金助成）

・対象

病院内で長期療養中の子どもたち、障害者施設、養護施設等の子どもたちに対し読書啓発活動を行っている民間の団体又は個人、及び実質的に草の根運動とみなされる団体。

・内容

子ども達が読書を楽しむための図書等の購入、及び障害がある子どもたちに対する読書支援機器等の購入、及び図書作成のための費用を含み、30万円助成。
2020年度は10件（3百万円）の助成を計画している。

③子どもの本 100冊助成（図書現物助成）

・対象

上記①、②共通

・内容

当財団が選書した100冊の児童書セット（小学校低・中・高学年別の3種類）のうち1セットを贈呈する。

2017年度から100冊の内、40冊までを他のセットの本から選べる方法に加え、2000年以降に出版された図書を中心とした150冊の新しいリストを加えた。2020年度は前年度から10件増加の30件、450万円を計画している。

（1セット当たり約15万円）

④子ども文庫功労賞

・対象

子ども文庫を永年に亘り（概ね20年以上）運営されてきた個人で、こどもの読書啓発活動に貢献された方。第三者の推薦による申し込み。

・内容

1名につき30万円と、副賞約6万円。

予定金額72万円（原則2名）

⑤その他読書支援

■シャンティ絵本を贈る活動

・内容

シャンティ国際ボランティア会が行っているカンボジア、ラオス、アフガニスタンなど絵本が不足している東南アジア地域に、日本の絵本を届ける運動。東日本大震災の被害地の子どもたちや、伊藤忠商事の社員とともに活動に参加し、2020年度は前年度並みの850冊程度を贈る計画である。

■被災地読書支援

・内容

公益社団法人全国学校図書館協議会にご協力頂き、被災地で児童書を必要としている小学校に子どもの本100冊図書セットを寄贈する。

2019年度は、東日本大震災で岩手・宮城・福島県の6小学校、西日本豪雨災害広島県の2小学校、令和元年東日本台風19号被害で福島県、栃木県の4小学校合計で12校に12セットの図書を寄贈した。

2020年度は、引き続き被災地の学校10校への図書の寄贈を計画している。

以上

2. 電子図書普及事業

2020年度作品数と寄贈先

2010年度に開始した本事業は11年目を迎える。この間「わいわい文庫」として制作した作品数は596となった。これからも子どもたちの多様なニーズに応えるため、バランスの良い選書を心がける。

寄贈数は過去4年間で毎年約100件ずつ増加し1,420件となった。特徴として一般学校からの寄贈申込みが増加している。（一般学校558件、特別支援学校378件）

一方、読書支援拠点となる公共図書館への配布数は、326件と横ばい推移なるも2019年6月に成立した「読書バリアフリー法」の基本計画が策定される2020年は寄贈希望が増えることが予想される。

配布年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
作品数	66	70	74	91	80
寄贈先	1,121	1,231	1,305	1,420 (見通し)	1,500 (見通し)

2020年度重点施策

- 外部の委託業者等を一層活用し制作に係る業務の効率化を図る。
- 配布先の図書館と共同でバリアフリー資料展を開催し、広く市民にわいわい文庫を知っていただく機会を作る。

●制作

- ・伊藤忠グループ会社等と連携し、障害児等の希望が多い作品を制作する。
- ・長編となる高学年向け、伝記を始めノンフィクション作品を多く制作するため、制作数は80作品程度に留める。

●広報・啓蒙

- ・わいわい文庫の活用例を記載した冊子【わいわい文庫活用術⑨】の編集
- ・読書バリアフリー研究会を8ヶ所で開催し2020年度で全国での実施完了
- ・障害者教育研究会や福祉機器展へ参加し広報活動を継続する。

(単位:百万円)

	2019年度 見通し	2020年度 計画
制作・普及等事業費	8.8	10.2
その他 事業費	9.7	8.9
人件費 ※2	20.8	22.4
合計	39.3	41.5

※2 2019年度からこれまで業務委託していたパートタイマー1名を無期雇用契約としたため経費を制作・普及等事業費から人件費に変更。

- ・2020年度計画は作品数が減少するものの寄贈先が増加するため制作・普及等事業費は2019年度見通し比増加する見込み。

以上

収支予算書(損益ベース)

2020年 4月 1日から2021年 3月 31日まで

公益財団法人 伊藤忠記念財団

(単位:千円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	62,364	76,381	△ 14,017	
基本財産受取配当金	17,782	0	17,782	
基本財産受取利息振替額	6,160	6,160	0	
② 特定資産運用益				
特定資産受取利息	1,260	1,260	0	
③ 受取寄付金				
受取寄付金	26,500	26,100	400	
受取寄付金振替額	4,300	2,960	1,340	
④ その他				
雑収入				
経常収益計	118,366	112,861	5,505	
(2) 経常費用				
① 事業費				
①-1 子ども文庫助成事業費				
(1) 給料手当	14,596	14,155	441	
(2) 福利厚生費	3,084	2,670	414	
(3) 通勤費	598	509	89	
(4) 助成金	25,700	23,150	2,550	
(5) 謝礼金	768	390	378	
(6) 贈呈式費用	7,800	4,100	3,700	
(7) 旅費交通費	2,100	2,100	0	
(8) 業務委託費	1,150	620	530	
(9) 消耗品費	50	30	20	
(10) 印刷製本費	610	800	△ 190	
(11) 什器備品費	100	100	0	
(12) 光熱給水費	130	140	△ 10	
(13) 使用料	334	440	△ 106	
(14) 保険料	10	10	0	
(15) 図書新聞費	24	24	0	
(16) 通信費	640	530	110	
(17) 賃借料	3,359	3,333	26	
(18) 荷造運搬費	700	700	0	
(19) メンテナンス費	244	160	84	
(20) 会議費	200	100	100	
(21) 諸会費	160	129	31	
(22) 手数料	524	480	44	
(23) 雑費	50	50	0	
(24) 退職給付費用	474	359	115	
(25) 減価償却費	154	369	△ 216	
(小計)	(63,559)	(55,448)	(8,111)	
①-2 電子図書普及事業費				
(1) 給料手当	17,825	15,144	2,681	
(2) 福利厚生費	3,368	2,922	446	
(3) 通勤費	745	629	116	
(4) 謝礼金	1,500	1,370	130	
(5) 旅費交通費	2,000	2,380	△ 380	
(6) 業務委託費	1,150	1,900	△ 750	

(7) 消耗品費	4,200	4,220	△ 20	
(8) 印刷製本費	1,338	1,220	118	
(9) 什器備品費	670	450	220	
(10) 光熱給水費	400	280	120	
(11) 使用料	510	580	△ 70	
(12) 保険料	15	15	0	
(13) 図書新聞費	310	270	40	
(14) 通信費	1,189	1,110	79	
(15) 賃借料	4,066	4,035	31	
(16) メンテナンス費	296	175	121	
(17) 会議費	330	300	30	
(18) 諸会費	200	190	10	
(19) 手数料	635	567	68	
(20) 雑費	50	50	0	
(21) 退職給付金	503	680	△ 177	
(22) 減価償却費	186	446	△ 260	
(小計)	(41,486)	(38,933)	(2,553)	
(事業費計)	(105,045)	(94,381)	(10,664)	
② 管理費				
(1) 役員報酬	4,200	2,900	1,300	
(2) 給料手当	2,780	6,348	△ 3,568	
(3) 福利厚生費	648	1,855	△ 1,207	
(4) 通勤費	132	248	△ 116	
(5) 謝礼金	32	32	0	
(6) 旅費交通費	10	30	△ 20	
(7) 業務委託費	612	500	112	
(8) 消耗品費	25	15	10	
(9) 印刷製本費	80	100	△ 20	
(10) 什器備品費	156	400	△ 244	
(11) 光熱給水費	54	54	0	
(12) 使用料	478	197	281	
(13) 保険料	5	5	0	
(14) 図書新聞費	3	5	△ 2	
(15) 文具費	36	50	△ 14	
(16) 広告宣伝費	35	35	0	
(17) 通信費	350	350	0	
(18) 賃借料	1,415	1,403	12	
(19) メンテナンス費	120	120	0	
(20) 会議費	430	500	△ 70	
(21) 諸会費	180	250	△ 70	
(22) 手数料	220	200	20	
(23) 租税公課	5	5	0	
(24) 雑費	75	150	△ 75	
(25) 退職給付金	192	230	△ 38	
(26) 役員退職給付金	0	1,300	△ 1,300	
(27) 減価償却費	672	874	△ 202	
(小計)	(12,944)	(18,156)	(△ 5,212)	
経常費用計	117,989	112,537	5,452	
評価損益等調整前当期経常増減額	377	324	53	
評価損益等	0	0		
有価証券償還損益等	0	0		
評価損益等計	0	0		
当期経常増減額	377	324	53	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計			0	

当期經常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	377	324	53	
一般正味財産期首残高	4,197,786	4,197,462	324	
一般正味財産期末残高	4,198,163	4,197,786	377	
II 指定正味財産増減の部				
受取寄付金（指）				
受取寄付金（指）	4,300	2,960	1,340	
基本財産運用益				
基本財産受取利息	6,160	6,160	0	
一般正味財産への振替額				
特定資産取崩額	△ 4,300	△ 2,960	△ 1,340	
基本財産受取利息	△ 6,160	△ 6,160	0	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	320,940	320,940	0	
指定正味財産期末残高	320,940	320,940	0	
III 正味財産期末残高	4,519,103	4,518,726	377	